

- | | |
|-------------|----------------------------|
| ● ひびき | ① 年頭所感 |
| | ② 年頭メッセージ |
| ● 組合行事 | ⑦ 第3回電気工事技能競技全国大会 |
| ● 青年部 | ⑪ 第8回青年部連合会会員大会 |
| ● ニュースリーダー | ⑫ ニュースリーダー紹介 |
| ● おしらせ | ⑬ 平成30年秋の叙勲・褒章について |
| ● 調査センターだより | ⑬ 滋賀電気安全サービス 彦根調査センター |
| ● 情報 | ⑭ 第1回電気設備設計コンクール |
| | ⑮ 働き方改革 ITフェア2019 in Osaka |
| ● ひろば | ⑯ 新年に向けて干し柿作り |

吉野山 金峯山寺



「二天門跡」



「蔵王堂」



「仁王門」



奥千本から見た吉野山風景(奥に蔵王堂の屋根が見える)

きんぶせんじ

金峯山寺は、奈良県吉野郡吉野町にある金峯山修験本宗（修験道）の本山であり、本尊は本堂（蔵王堂）に奉られている蔵王権現である。

金峯山寺の所在する吉野山は、古来 桜の名所として知られ、南北朝時代は南朝の中心地でもあった。「金峯山」とは、単独の峰の呼称ではなく、吉野山と、その南方二十数キロの大峯山系に位置する山上ヶ岳（吉野郡天川村）を含む山岳霊場を包括した名称であった。

撮影月日：平成30年10月17日 撮影者：松岡

● ひびき	① 年頭所感
	② 年頭メッセージ
● 組合行事	⑦ 第3回電気工事技能競技全国大会
● 青年部	⑪ 第8回青年部連合会会員大会
● ニューリーダー	⑫ ニューリーダー紹介
● おしらせ	⑬ 平成30年秋の叙勲・褒章について
● 調査センター だより	⑬ 滋賀電気安全サービス 彦根調査センター
● 情報	⑭ 第1回電気設備設計コンクール
	⑮ 働き方改革 ITフェア2019 in Osaka
● ひろば	⑯ 新年に向けて干し柿作り



年頭所感 平成31年



関西電気工事工業会会長
兵庫県電気工事工業組合
理事長 向山和義

新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで穏やかな新年をお迎えの事とお慶びを申し上げます。日頃は関西電気工事工業会の運営並びに事業に格別のご理解とご協力を頂き厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと全日本電気工事業連合会主催の技能競技全国大会がこれまでと同様に、技の殿堂である国技館で行われ当工業会より電工部門に5名、女性電工部門に1名、高校生部門に1名が参加し競技が行われました。

特筆すべきは今大会の女性電工部門に滋賀県から1名が参加し、加えて高校生の部に前回も参加した兵庫県立龍野北高等学校から、関西校長会の推薦による女子高校生1名の参加は大変有り難く思うと共に、男女の区別無く有能な技術者が活躍する、これからの電設業界の有るべき姿を示していただき誇りに思います。

他方では次世代技能者育成と先進知識の取得に資する事業として、新たにCADを活用した「電気設備設計コンクール」を本年2月の開催を目指し、担当委員会が準備に取り組んでおります。

これらの試みは、高齢少子化による深刻な技能者不足と、消費環境の縮小に向けた業界の省力化と生産性の向上を見据えた事業の展開とご理解頂ければ有り難く思います。

時代の流れと共に日常生活や事業運営の進歩に伴い、電気の使用環境も多種、多様、多岐に渡る要求に合わせ多機能で高い利便性を持ち合わせた生活設備へ、省電力で省力化が図られた多機能、高機能な事業設備へと進化するのに合わせ我々技能者も対応力を高め、質の高い技能と多くの知識を取得し進化しなければならないと思います。

電気と出会い100年余り、時代の流れと共に人も物もここまで変わって来たので、これからも人の進化が物の進化を生んで行くのだと思います。

電気はこれまでも将来も必用不可欠なエネルギーである事には間違いは無く、それを源とした設備、機器に命を吹き込む電気技能者も必用不可欠な存在です。素晴らしい技能者を育む為、関西電気工事工業会は電気保安の確保を念頭に、業界の安定、施工品質の向上、地位の向上に努め、各府県電気工事工業組合は組合員の経営の安定、福利厚生の実、技能の向上の為に組織運営と事業展開に努めて参りますのでご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

改めて、組合員の皆様を始め、関係各位様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭所感

中部近畿産業保安監督部

近畿支部長 古郡 靖



平成31年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、産業保安行政の推進に対して、御理解と御協力を賜りましたことに感謝いたします。

当支部では、本年も、「強い使命感」、「科学的・合理的な判断」、「業務執行の透明性」、「中立性・公正性」を行動規範として、「国民の安全の確保と環境の保全」の実現を目標に掲げ、それぞれの保安分野等において、関係機関と密接な連携を取りながら、産業保安関係法令の厳正で公正な執行、事故情報等安全に資する情報発信などを通じ、産業事故の防止、安心・安全な社会の構築が図られるよう、職員一丸となって取り組んでまいり所存です。

電気の保安分野については、昨年は、電気事故が80件以上発生し、そのうち33件が地震、台風等による太陽光発電設備の流出や飛散、風力発電設備の倒壊など、自然災害に起因する事故でした。特に、平成30年台風第21号では、約二週間にわたる長期の停電が発生しました。また、全国的にも、自然災害に起因する多くの事故や被害が発生したことを受け、経済産業省では、「電力レジリエンスワーキンググループ」を設置し、電気の安定供給の重要性とレジリエンス（強靱性）の高いインフラ・システムの在り方について、課題や対策について検討を進め、昨年末に中間取りまとめが行われたところです。中間取りまとめでは、「国民への迅速かつ正確な情報発信」など即座に実行に着手する「緊急対策」と、「停電の早期復旧に向けた取組」など即座に検討に着手する「中期対策」が示され、今春までを目途に一定の結論を得ることとされています。当支部としましても、電気を安定に供給し、安全・安心に使用していただくため、保安面から対策の取組が着実に進展

するよう支援するとともに、立入検査、各種説明会、ホームページやTwitterなどを通じて、電気保安行政の適正な執行、電気事故防止の啓発活動に努めてまいります。

都市ガスとコミュニティーガスの保安分野については、昨年も、100件程度の事故が発生しました。事故の内容では、ガス工事以外の工事（他工事）や、導管等の経年劣化に起因する事故の他、一般消費者の誤操作による事故が目立つ状況が続いています。LPガスの保安分野については、昨年は29件の事故が発生しています。事故の内容では、他工事に起因する事故、一般消費者の誤操作による事故が発生しています。当支部では、両分野における立入検査等を通じて、ガス供給事業者の自主保安に対する意識の向上が図られるよう、これまで以上に進めてまいります。特に、経年導管対策は、重要な課題であり、ガス事業者の対策が着実に進むよう指導を継続してまいります。また、工事や消費者の誤操作に起因する事故やCO中毒事故を防止するため、周知活動、注意喚起について引き続き支援します。さらに、その発生が益々懸念される自然災害に対しても、事業者への啓発・指導に努めてまいります。

高圧ガスの保安分野については、昨年は、100件程度の事故が発生しています。また、火薬類の保安分野については、10件程度の事故が発生しており、当支部では、事故原因の分析や、管内各府県等との密接な連携により、両分野の事故の更なる減少に努めてまいります。さらに、コンビナート防災の分野についても、府県等の関係機関との連携をより強固にするなど、引き続き事故防止に取り組んでまいります。

鉱山の保安分野については、昨年は、危害関係は鉱業権者、鉱山労働者をはじめとする関係者皆様の一丸となった取組により、無災害となっています。引き続きリスクアセスメントによる必要な対策の構築と鉱山保安マネジメントシステムの定着度・有効度を着実に向上させ、自ら積極的に保安水準の向上に努められるよう支援してまいります。また、鉱害関係は地震、台風の上陸や豪雨による影響はあったものの、幸いにも鉱山施設に甚大な被害の発生はありませんでした。引き続きかつて経験したことのない規模の自然災害の発生に備えリスクアセスメントによる必要な対策の構築を指導してまいります。

私ども近畿支部は、それぞれの保安分野について、自主保安を基本とし、関係法令の厳格な執行、関係機関との連携、事故情報の提供など各種施策を通じて産業事故を撲滅し、皆様とともに安全・安心を基盤とした地域全体の発展に貢献できるよう、職員一人一人が全力で取り組んでまいります。

結びとしまして、平成31年が皆様方にとって良い年となりますことを祈念して、新年の御挨拶とさせていただきます。

年頭所感

関西電力(株) 送配電カンパニー
配電部長 和田 哲史



新年明けましておめでとうございます。謹んでお慶び申し上げます。

また、貴工業会の皆様には、平素より弊社事業運営に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、大阪北部地震・西日本豪雨・度重なる台風襲来といった自然災害が西日本で例年以上に発生いたしました。

その中でも、関西エリアを襲った台風21号では、最大瞬間風速が大阪府田尻町(関西国際空港)で58.1メートルを観測し、1961年9月に発生した第2室戸台風の時の値である50.6メートルを超えて、史上最大となりました。この台風21号の影響により、最大約168万軒が停電し、1千本以上の電柱が折損するなど、広範囲に亘って甚大な被害が発生しました。停電が長期化する中で、多くのお客さまに、ご不便やご迷惑を強いることになり、大変申し訳なく思っております。

そのような状況の中、広域に亘る停電のためなか

なか終わりが見通せず、疲労も積もる中での長期戦となりましたが、皆さんと力を合わせて、復旧作業・地域対応等に取り組み、無事に復旧を進めることができました。

これは電気に携わる皆さんの電力の安全・安定供給にける熱い思いや高い使命感、その懸命の取組みによるものであり、心から感謝を申し上げます。

今後も災害発生時には、ご協力をお願いすることがございますが、安全最優先で、健康面にも十分留意しながら、取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

さて、貴工業会の皆様には、お客さま電気設備の工事を支え、関西地域における電気工事の施工品質向上に、継続的にご尽力いただいております。一人ひとりの技術向上にとどまらず、電気業界全体のレベルアップを目的に、昨年11月に東京で開催されました第3回電気工事技能競技全国大会において出場選手の皆様が日頃の鍛錬で培った技術力を存分に発揮され、技術力の高さに大変頼もしく感じるととも

●年頭メッセージ

に、今後も技術力に一層磨きをかけ、維持・向上をお願い申し上げます。知識面では本年2月に開催をされます電気設備設計コンクールなど、施工品質向上および優秀な技術者の育成へのさまざまな取り組みについて大変感銘しております。今後もさまざまな取り組みを展開され電気業界の益々の発展につなげて頂きたいと思いをします。

今後とも、関西一円の自治体・企業・住民の皆さま

まのご期待に、長年培われた技術と知識でしっかりと応え、地域社会の信頼を更に高めていただきたいと思います。弊社も、最大の使命である電気の「安全・安定供給」に引き続き取り組んでまいります。

最後になりましたが、本年が貴工業会の皆様にとりまして充実した一年となり、益々のご発展と安全を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

各府県の理事長からの年頭所感



大阪府電気工事工業組合
理事長 橋詰 源治



年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては健やかな新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、6月18日に発生した大阪北部地震や9月4日に近畿地区を襲った台風21号など、災害が多かった1年でした。災害に見舞われた皆様には心よりお見舞申し上げますとともに復旧作業に携わって頂いた皆様には感謝申し上げます。

そんな中、関西には明るいニュースとして、11月に2025年大阪万博の開催が決定したことです。予測では、来場者数は2,800万人を見込み、経済効果も2兆円を見込んでいます。夢洲地区における建設費も約1,250億円が見込まれており、統合型リゾート「IR」が決定すれば更に経済効果は膨らみ、これは私たち業界にも好影響があると期待されます。

一方、スポーツ界でも女子テニスの大坂なおみ

選手の全米オープン優勝やスケートの羽生結弦選手の世界最高得点での優勝など明るいニュースがたくさんありました。

さて、電気工事業界では、高齢化や人材不足等の課題がある中、組合活動として「新規加入推進パンフレットの作成」や「ホームページの活用によるリアルタイムに情報発信」をしてまいりました。更に「電気工事士の技術向上の為の各種講習会」を開催しました。また昨年、青年部が創立30周年を迎え若い世代が活躍して頂いた年でもありました。

今年は、組合活動として、①電気工事士の技術向上の研修会開催、②電気保安やフルハーネス研修など安全に関する研修会実施、③新技術・新商品などの実務型研修会の開催、④新たな組合員の新規加入推進PR、⑤自然災害時の復旧支援の為、防災協定の見直しと防災訓練の実施、⑥社会貢献事業として、廃配線材の回収を通じ障がい者への雇用創出事業の推進 などに取り組んでまいります。皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今年も皆様方におかれましては、希望に満ちた良い年となります様心からお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

京都府電気工事工業組合

理事長 植田 隆夫



年頭所感

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましてはご家族、社員の方々と共に清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私共の業界においては“地産地消”、“インバウンド”のお蔭で今のところ建築工事・設備工事等が、それなりの仕事量と好業績を生んでいるのが現状ではないでしょうか。また地球温暖化対策としての再生可能エネルギーの普及のため住宅用としてのエネルギーは、我が家で作り、我が家で消費する“自産自消”が現実的になりつつあります。また、IoT、AI等の普及が速度を上げてやってきます。当工組も昨年11月にスキルアップ研修会を開催し、IoT等について学び新たな仕事に対応できるように日々勉学に励んでいます。

今年目標として、①新技術及び情報等の研修会の実施 ②会員増強 ③調査業務のレベルアップを掲げ、目標達成のため“変革・改革”の年にしたいと思っています。長年実施している事業の見直し、時代に沿った新事業の創設等々と模索研究し、役員の皆様とともに協議し、ベストな事業に作り上げ実施の方向に進みたいと願っています。また、昨年に引続き会員増強につきましても、永遠のテーマとして力を注ぎ1人でも多くの会員が入会できるよう努めます。

当電工組の事業の柱であります関西電力様から受託した調査業務において、京都電気安全サービス京都センターは4年目の第4四半期に入っていますが、5年目からは更に質の高い、安全安心な仕事をしプロ意識に徹して宮津、小浜各調査センターとも関西2府4県の中でも誇れる調査業務チームとなるように関係各位並びに役員一同の御協力、御指導をお願い致します。

結びに、皆様方のご事業のご隆盛ご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

奈良県電気工事工業組合

理事長 福本 幸一



年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

関西電気工事工業会所属の組合員の皆様方におかれましては、輝かしい新年を御家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます

昨秋、奈良県電気工事工業組合では、尾上顧問が旭日双光章を受章されました。当工組にとって大変喜ばしく、尾上顧問指揮指導の下、組合員一丸となって尽力された功績であると改めて組合員皆様に感謝の意を表する次第です。「一般用電気工作物調査業務」においても昨年4月に受託エリアが倍以上に拡大し、新しい調査員も加わり順調に遂行しております

第3回電気工事技能競技全国大会では、当工組の小林選手が関西ブロックより出場いたしました。惜しくも入賞には及びませんでしたが、技術

の高さを全国に示していただいたと思います。技術委員会を中心としたメンバー達と共に幾度も練習を繰り返し、研鑽を重ねられた事と感銘いたしております。

平成という時代が幕を閉じようとしています。当工組にとり昨年はまさに集大成にふさわしい一年でありました。今年新しい元号の新しい時代が幕を開けます。奈良県電気工事工業組合は少数ではありますが、一人一人の個の力をさらに高め、少数精鋭で電気業界の発展に尽力していきたいと思っている所存であります。

最後になりましたが、本年も皆様方の益々のご健勝とご発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



●年頭メッセージ

滋賀県電気工事工業組合

理事長 鹿野 敏夫



年頭所感

新年明けましておめでとうございます。

さて、昨年は数十年に一度と言われた大雨や巨大台風に見舞われ、それに伴う広域かつ長期にわたる停電によって社会生活全般にわたり多大な影響が出るなど、あらためてライフラインとしての電気の重要性を再認識させられた年でありました。

これら災害時の対応をはじめ、常に地域に密着し、住民の皆様の安心・安全な生活を守るため、第一線に立つ電気工事士の責務の重さを痛感している次第であります。

また、「電気工事業界の担い手育成」の取り組みとして、従来の給付型奨学金事業とは別に、昨年から直接高校生と交流する「次世代電気工事技術者養成研修事業」をスタートしました。

電気配線実習を高校生と共同で行い、暗い部屋に照明が灯った時の笑顔を見て、人の営みに欠かせない電気とそれに携わる電気工事士の社会的意義について少しでも伝えることができたのではと思うところであります。

2020東京オリンピック・パラリンピック、そして大阪での2025日本万国博覧会の開催と日本はまさに、未来に向けて大きく進化する時を迎えようとしています。

こうした流れの中、我々も将来を見据え、確かな歩みを刻んでいかなければならないと決意を新たにしております。

結びになりましたが、本年が皆様にとって幸多き年となりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



和歌山県電気工事工業組合

理事長 狩谷 典男



年頭所感

新年あけましておめでとうございます。

人間60才にもなれば達観するものだと思っていました。古希にあと2年、かなり老獺ろうかいになったようですが煩惱に目だった変化がありません。

さて、私は近年、日本の地域性や日本人の気風に根ざして、自然に生じた神観念である神道に関心を持っています。先人の崇敬ぶりをたどってみますと、新鮮で、自分も心を澄まして懺悔ざんげ、氏神様のお怒りを鎮めなければと思うことがあります。

和歌山県が生んだ博物学の巨星、南方熊楠は「外国人、口を揃えて日本人は欧米人に見得ざる謹慎優雅の風ありといへり。神社古くより存立し齋忌ものいみの制厳重にして崇敬の念を浸潤しんじゆんせること最もその

力多かりしなり」と述べています。

老若男女皆、氏神様の前で「何事のおはしますかは知らねども有難さにぞ涙こぼるる」（西行法師）との神妙さを取り戻せば、ギスギスした世の中が変わるのではないかと感じます。私は、自戒を心がけているものの、時として忘れがちであります。

みなさまの新年が「安穏無事」であることをお祈りします。



第3回電気工事技能競技全国大会

大会テーマ 「目指せ“頂点” 燃やせ熱き魂 競え極限の技」

平成30年11月29日（木）～30日（金）に東京両国国技館において全日本電気工事業工業組合連合会主催の「第3回電気工事技能競技全国大会」が開催されました。今回は、高校生の出場人数を各ブロックから1名の計9名に増員し、合計44名の選手により第2回大会と同様に“技能競技”と“学科競技”の両面で電気工事の知識と技術を競い合いました。

今回の大会テーマは「目指せ“頂点” 燃やせ熱き魂 競え極限の技」と銘打ち、課題には、設置を義務付けられている“住宅用火災警報器”や震災時の火災防止対策の“感震ブレーカ”の設置や平行曲げ技術等、新旧織り交ぜた技術を追求した高度な内容となっていました。また、競技会場に併設して、電材メーカーやIT企業の展示、相談コーナーが設置され、技能競技見学者が知見を吸収できる有意義な場にもなっていました。

競技は、29日に学科競技、翌30日は技能競技が行われ、日頃から鍛えた技能と事前練習で体得した技能をフルに発揮し、高難度の課題に必死に取り組む姿を見て府県電気組の関係者も熱くなられたのではないのでしょうか。技能競技大会終了後、厳正な審査のうえ各部門の表彰が行われ、別表のとりの結果

となりました。

当工業会から出場された「一般の部」では、滋賀県電気組の古市泰幸氏が「安全作業大賞」を受賞され、関西ブロックの技術と安全意識の高さを全国に示していただきました。他の出場4選手（山本祥矢氏、西村忠司氏、廣川智典氏、小林宏行氏）も難度の高い課題に対して精一杯健闘されましたが入賞はありませんでした。また、「女性の部」には、滋賀県電気組の尾藤紗希さんがブロック大で初めて出場され、経験2年とは思えない手際よい作業を実施されました。「高校の部」では紅一点、龍野北高校の前川遥香さんが挑戦され高度な課題に対し限られた時間との闘いに精一杯頑張ってくださいました。何れの作品も入賞作品には“勝るとも劣らない”出来映えでありましたが残念ながら、あと一步、賞には届きませんでした。出場された選手ならびにサポートいただいた関係者の皆様、まことにご苦労様でした。

表彰式終了後、大会の余韻が残る国技館において主催者、参加者による交流会が開催され、美酒に酔えた方、無念の酒になった方、悲喜交々、各々思いを胸に秘めながら交流会場を後にしました。



米沢全日電工連会長



競技会風景

● 組合行事



山本 祥矢(大阪)



西村 忠司(京都)



廣川 智典(兵庫)



小林 宏行(奈良)



古市 泰幸(滋賀)



一 般 の 部

選手名	工組名	支部名	所属企業名
山本 祥矢	大阪府	高槻	広沢電気工事(株)
西村 忠司	京都府	下	上野電機(株)
廣川 智典	兵庫県	尼崎	(有)広電
小林 宏行	奈良県	宇陀	小林電気商会
古市 泰幸	滋賀県	彦根	古市電工



選手宣誓（尾藤選手）

女性 の 部			
選手名	工組名	支部名	所属企業名
尾藤 紗希	滋賀県	東近江	堀電気設備工業(株)



女性の部出場者の皆さん



競技会風景（高校生の部）



応援用垂れ幕

高 校 生 の 部		
選手名	府県名	学校名
前川 遥香	兵庫県	兵庫県立龍野北高等学校 電気情報システム科 3年



高校生の出場選手

第3回電気工事技能競技全国大会 結果

[一般の部]

賞 名	受賞者名	所属会社	所属工組	所属ブロック
最優秀賞 経済産業大臣賞	小嶋 一彦	本間電機工業(株)	新潟県	東 北
銀 賞	渡辺 厳裕	拓北電業(株)	北海道	北海道
//	佐々木 隼	日興電気(株)	岩手県	東 北
銅 賞	曳地 道弘	(有)サン電工	福島県	//
//	安部 良	(有)安部電気工事	石川県	北 陸
//	上樂 久雄	稲井電機(株)	北海道	北海道
安全作業大賞	古市 泰幸	古市電工	滋賀県	関 西

[女性の部]

賞 名	受賞者名	所属会社	所属工組	所属ブロック
最優秀賞 国土交通大臣賞	高 奈津美	九州電設(株)	熊本県	九 州

[高校生の部]

賞 名	受賞者名	所属会社	所属工組	所属ブロック
最優秀賞 文部科学大臣賞	新橋 翼	茨城県立玉造工業高等学校 電気科	茨城県	関東・甲信越
優 秀 賞	山内 泰輝	愛媛県立今治工業高等学校 電気科	愛媛県	四 国



安全作業大賞受賞(古市選手)



古市選手の完成作品



入賞者と大会役員

関西電気工事工業会青年部連合会 第8回会員大会

「関西から始まる繋がり（わ）！」

関西電気工事工業会 青年部連合会 副会長 山 添 宏 明



大橋青年部連合会会長

第8回会員大会を去る10月27日（土）に開催させて頂きました。本大会は大橋会長の出身地である滋賀県にて開催させて頂きました。開催にあたり、ご当地の滋賀県電気工事工業組合青年部会のご協力を得て、当会役員とともに事業計画等を練って行きました。当日は、天気にも恵まれ、第1部では滋賀をキリ撮るフォトコンテスト事業を琵琶湖の名物でもあるミシガンにて行いました。昨年と同様に、各グループに分かれ、船上より景色と仲間の環をテーマに個性あふれるキリ撮り写真を撮る中で、仲間との地域を超えたコミュニケーションが図れました。第2部では関西の仲間をテーマにオープニング映像を上映し、関西の一体感を感じて頂けるように大会式典を通して発信させて頂きました。第3部の大懇親

会では座敷を使い全員浴衣に着替え、親会様、全日電工連青年部の皆様、関係諸団体の皆様、協賛企業の皆様及び会員が膝を突き合わせて距離感のない雰囲気で行うことができました。本大会も参加者が繋がって環になるのテーマに沿い、関西らしい個性的で会員間の深い交流を演出する特徴的な事業とすることができました。

最後になりますが、当日最終最後までご協力頂きました藤本部長をはじめ滋賀県電気工事工業組合青年部会の皆様及びご参加頂いた会員の皆様、ご来賓の皆様にご心から感謝御礼を申し上げますとともに、今後も関西電気工事工業会青年部連合会役員一同精一杯頑張りますので、引き続きのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



向山関西電気工事工業会会長



中島全日電工連全国青年部会長

ニューリーダー紹介

京都府電気工事工業組合 青年部長 山 添 宏 明



●会社概要

弊社は昭和46年8月山添電気工事商会として発足し、家電販売・電気・水道工事を主に街の電気屋さんとして歩んで参りました。

平成2年11月に(株)山添電気として法人化し、公共・民間工事問わず、地域の皆様の生活を支えるべく、電気・空調・上下水道・土木・住宅リフォーム工事等建設業全般的に営業させて頂いております。

会 社 概 要

会 社 名	株式会社山添電気
設 立 年 月	平成2年11月
会 社 所 在 地	京都府与謝郡与謝野町字弓木138番地1
主な事業概要	電気・管・土木・住宅リフォーム工事等
代 表 者	代表取締役 山添宏明
資 本 金	2,000万円
社 員 数	40名



本 社 (山添電気)



リフォーム部展示場

●ニューリーダーの思い

商売も会社も組合も全てにおいて1番大切なことは「人と人との繋がり」であると思います。しかし、時代は大きく変化し、I o T × A I で第四次産業革命へと加速しています。第四次産業革命では様々なモノがインターネットに繋がり、それをA I が制御するようになっていわれています。これまでは人間が機械を調整していたのに対し、第四次産業革命では人間の代わりにA I が機械を自動制御するようになります。経産省の試算によると、経営・商品企画の分野で136万人、製造・調達分野で262万人、管理部門で145万人が仕事を失うと予想されています。電気工事業界においても、その技術の進歩により電気設備を取り巻く環境は大きく変化し、来たるべく次代に対応出来るより高度な知識とA I では決してカバー出来ないより高度な技術力が求められ、次代を担う人材確保・人材育成は急務であります。よって我々電気工事業界は今まで以上に業界内の横の繋がりが重要であり、組合の意義や役割はより大きくなると思います。次代を掴む情報と連携こそ「人と人との繋がり」にあると思います。弊社はそんな次代をキャッチーに掴めるように、「人と人との繋がり・出会い・ご縁」に感謝して、地域社会に貢献する必要とされる企業を目指して社業に邁進して参ります。

プロフィール

① 年齢	44歳
② 星座	獅子座
③ 血液型	A型
④ 住所	京都府与謝郡与謝野町
⑤ 家族構成	妻・長男・次男
⑥ 趣味	野球・プロレス観戦
⑦ 家族へ一言	いつも支えてくれてありがとう。
⑧ 座右の銘 (または好きな言葉)	一期一会

平成30年 秋の叙勲・褒章 について

平成30年秋の叙勲において、奈良県電気
工事工業組合 顧問（元理事長）尾上剛二氏
が永年の功績により「旭日双光章」を受章
されました。

◆ 伝達式・拝謁式 平成30年11月12日(月)



尾上夫妻



ご家族

氏 名	会社名	所属工組名	役職名
尾上 剛二	尾上電機(株)	奈良県電気工事工業組合	顧問 (元理事長)

(敬称略)

調査センターだより

滋賀県電気工事工業組合
滋賀電気安全サービス
彦根調査センター長
丸 本 義 之



事務所風景

滋賀電気安全サービス彦根調査センターは、平成
30年4月に開設され滋賀県北東部の約24万戸のお客
さまを対象に調査業務に取り組んでおります。

事務所は彦根市北部に位置し、正面には国宝彦根
城を見ることができます。

調査員の半数以上が高齢者ですが、初めての夏を
全員で乗り切ることができました。

これから北部特有の
厳しい冬を迎えます
が、無事故・無災害を
合言葉に、お客さまに
安全な電気を安心して
ご使用いただけるよう
に業務に努めてまいり
ます。



彦根調査センター



調査員の皆さん



主催 関西電気工事工業会
大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、
滋賀県、和歌山県 電気工事工業組合

2019
2/15

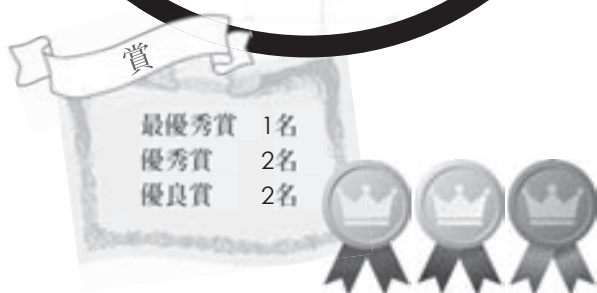
平成31年2月15日 金

10:00~17:30 (受付9:00~)

大阪府電気工事技術会館

〒531-0074 大阪市北区本庄東2丁目3-38

第1回 電気設備設計 コンクール



旧来の大会を継承しつつ新たにCAD製図による配線設計技術の向上を通じ安全で合理的、かつ信頼性の高い適正な設計を資するとともに、参加者相互の技術知識の交流や研修を行い、参加者の技術向上はもちろん、今後の大会の年次開催や全会員への技術展開を諮ることを目的に開催いたします。

10:00~10:30	開会
10:30~13:00	競技 (150分)
13:45~16:15	・ 13:45-14:45 公共工事IT活用セミナー ・ 13:45-15:45 Panasonic Professional BOX Osaka見学
17:00~17:30	表彰・閉会
18:00~19:30	懇親会

Professional
BOX OSAKA

〒540-6201 大阪府大阪市中央区城見2-1-61

完全予約制

※平日10:00~17:00
ご利用の際は、弊社担当者まで

パナソニックならではのエネルギーマネジメントやLED照明を
ビジネスユーザー様にご体感いただくショールームです



コンクール当日ご見学会スケジュール

13:45	ご出発
14:15-15:15	施設ご見学
15:15	P-BOXご出発

パナソニック株式会社エコソリューションズ社 近畿電材営業部

電気設備設計コンクール同時開催！

【主催】一般社団法人 全国設備業IT推進会
【後援】関西電気工事工業会

ご来場お待ちしております

働き方 hatarakikata
改革
ITフェア 2019 in Osaka

2019
2/15
参加費
無料

平成31年2月15日 金
大阪府電気工事技術会館
〒531-0074 大阪市北区本庄東2丁目3-38
展示 6階 10:30~17:00
セミナー 13:45~14:45

公共工事IT活用セミナー

13:45~14:45 定員30名

年間の落札件数36件！落札のプロがIT活用術教えます！

～ 公共工事の積算、入札、受注から、管理業務まで 業務負担軽減で業務改善を ～

「仕事の見える化」には、ITの活用が必須となっております。社内をシステム化する事によって社員の働き方が変わり、モチベーションもアップし、また生産性向上にも繋がります。
新しい仕組みを導入した業務事例をご紹介します。
また、CADは今や、図面を書くだけのものではなく、求めることも多様化してきています。
今後の電気設備CADは、いったいどうなる？！電気CADの現状と将来性について、ディスカッションの場も設けております。皆様のご参加をお待ちしております。

講
師

大阪府電気工事工業組合 技術教育委員 難波支部 技術教育委員長
一般社団法人 全国設備業IT推進会 運営委員 **株式会社セイコー**
代表取締役

渡邊 隆行



出展メーカー	出展システム
株式会社コンピュータシステム研究所	公共工事積算システム 「ATLUS REAL Evo」
株式会社シーエスエー	建築設備積算システム 「積算らいでん」 建築設備拾いシステム 「拾い名人」 建築設備原価管理システム 「原価らいでん」
株式会社システムズナカシマ	電気設備CADシステム 「ANDES電匠」シリーズ 建築設備数量拾い出しシステム 「拾いの匠」 PDF図面変換システム 「Vector Master Pro」 紙図面CAD変換システム 「Scan Wave Lite」
ピー・シー・エー株式会社	「つながる」×「ひろがる」 PCAクラウドシリーズ
福井コンピュータ株式会社	電子小黑板システム 「どこでも写真管理Plus」
株式会社富士通四国インフォテック	建築設備3次元CADシステム 「CADEWA Real」
株式会社四電工	建築設備見積システム 「見積CRAFT2018」シリーズ 建築設備CADシステム 「CRAFT-CAD」
リコージャパン株式会社	ポータブルTV会議システム P3500

全国設備業IT推進会
関西事務局（株式会社システムズナカシマ 大阪営業所）
〒532-0003 大阪市淀川区宮原2丁目14-14 新大阪グランドビル10F TEL：06-6396-5748 FAX：06-6396-5749 担当：門屋

富士通四国インフォテック 電気設備3次元CAD
四電工 材料拾い見積
システムズナカシマ 専用CAD拾いPDF図面変換
シーエスエー 積算材料拾い原価管理
コンピュータシステム研究所 土木積算
ピー・シー・エー クラウド版会計システム
リコージャパン TV会議システム
福井コンピュータ 電子黑板



新年に向けて干し柿作り

兵庫県電気工事工業組合 広報副委員長 安藤 輝彦

今年も、冷え込む季節になって参りました。

我が家では、昔から家に生っている渋柿を使って、干し柿を作っております。

先日、時間が空いたので、高枝バサミを使ったり、木に登ったりして柿を取りました。木の手入れをしていないので、年々木も細り、登るのも困難になって参りました。(私の体重の増加も要因ですが)

さて、ご存知の方も多いと思いますが、「干し柿」について書いてみたいと思います。

干し柿は、柿の果実を乾燥させた食品で、ドライフルーツの一種とされております。主に、日本・朝鮮半島・中国・ベトナムなどで作られております。日系移民によって、アメリカのカリフォルニア州にも製法が伝えられているようです。

干し柿に用いられる柿ですが、そのままでは食べられない渋柿を使用し、乾燥させる事により、渋柿に含まれる可溶性のタンニン（カキタンニン、シブオール）が不溶性に変わること、渋抜きがされ、渋味がなくなり甘味を強く感じられるようになります。その甘さは砂糖の1.5倍ぐらいとも言われています。

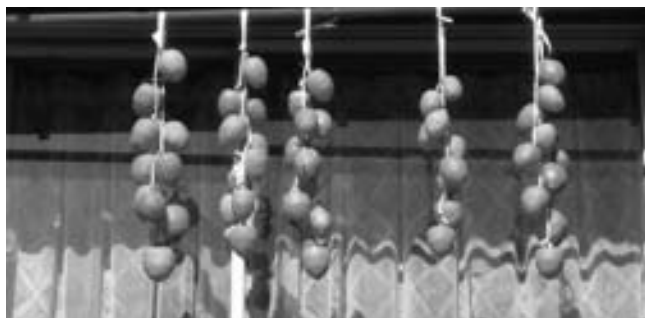
乾燥するにつれ、表面には白い粉のようなものが付着してくることが多いのですが、これは柿の実の糖分（主にブドウ糖、果糖などからなる）が結晶化したもので、かつてはこれを集めて砂糖の代わりに使った説もあるようです。

作り方なのですが、ヘタに柄と枝の一部を残すようにして皮を剥き、残した枝の部分に紐などを結んでいき、一本の紐に10数個くらい結んでいきます。

結んだ柿は、雨露が避けられて、通風のいい場所（家の軒下など）に吊るしま

す。気温が高い時期や、湿度が高い日が続くとカビの発生が多らしく、まだ暖かいから吊るさない、天気が悪いから吊るさないと言っては、吊るすタイミングをみながら干しています。

今年も写真のように50個ほど吊るしてみました。が、カビで全滅することもあるので、無事乾燥することを祈る次第です。



つるし柿

と言いながら、私は子供の頃は食べていた記憶があるのですが、最後に食べたのは何時？というぐらい、今では食べなくなりました。正月のお供え物にも使うので、新年には久しぶりに食べてみようかと思っています。

食物繊維も豊富で健康にも良いそうなので、食べる機会がありましたら食べてみて下さい。(一日二個ぐらいにしておかないと駄目みたいですが)



収穫作業中



収穫成果

でんせつ

発行日／2019年1月 第192号

発行／関西電気工事工業会(2府4県)
大阪市北区本庄東2丁目3番38号

TEL 06(6371) 5534・FAX 06(6371) 2338

発行人／向山 和義 事務局 土田 忠正

でんせつ編集委員会

委員長	井上 宜清
委員(大阪)	小森 敏鑑
委員(京都)	森川 賢悟
委員(兵庫)	坂元 宣之
委員(奈良)	梶田 幸吉
委員(滋賀)	藤本 一矢
委員(和歌山)	吉川 幸夫

発行部数 7,000部 年4回(1・4・8・11月)発行

2019

NO.1

平成三一年初春号(季刊発行)

発行所 関西電気工事工業会